

令和8年

県政功労者

54人、3団体を表彰

県では、毎年「ふるさとの日」(2月7日)に地方自治の振興および社会福祉、産業、教育、文化などの発展に貢献して、その功績が顕著な個人または団体の表彰を行っています。今年も、個人54人と3団体の皆様が知事表彰を受けられます。

自治振興功労者

木下恒則(87) 三町町議会議員、同副議長として十一年、長久保市議会議員として十一年間務め、市民福祉の向上と市勢の発展に寄与しました。元坂井市議員。坂井市。

北川博規(71) 敦賀市議会議員、福井県議会議員として十一年、県政の各分野で幅広い活動を続け、市民福祉の向上と市勢の発展に寄与しました。現福井県議会議員。敦賀市。

力野豊(66) 敦賀市議会議員、福井県議会議員として十一年、県政の各分野で幅広い活動を続け、市民福祉の向上と市勢の発展に寄与しました。現福井県議会議員。敦賀市。

自治振興功労者

野村直之(73) 福井県人事委員会委員長として十二年間、公正かつ能率な人事行政の運営に尽力し、地方自治の発展に寄与しました。元福井県人事委員会委員長。福井市。

中村修一(68) 鯖江市職員として三十八年間職務に精励した後、鯖江市副市長を八年間務め、市民福祉の向上と市勢の発展に寄与しました。元鯖江市副市長。鯖江市。

吉田公一郎(77) 今立町議会議員および同副議長として十六年間務め、地域の活性化などに尽力し、町民福祉の向上と町勢の発展に寄与しました。元今立町議会議員。越前市。

北島忠幸(78) 織田町議会議員ならびに越前町議会議員として二十五年間務め、町民福祉の向上と町勢の発展に寄与しました。元越前町議会議員。越前市。

秋田重敏(82) 南越前町議会議員、同副議長として十六年間務め、地域産業の振興などに尽力し、町民福祉の向上と町勢の発展に寄与しました。元南越前町議会議員。南越前町。

榎下伸嗣(82) 美浜町議会議員および同副議長として十六年間務め、地域産業の振興などに尽力し、町民福祉の向上と町勢の発展に寄与しました。元美浜町議会議員。美浜町。

松本孝雄(83) 三方町議会議員ならびに若狭町議会議員、同副議長として十四年間務め、町民福祉の向上と町勢の発展に寄与しました。元若狭町議会議員。若狭町。

大矢場貫一(83) 松岡町議会議員および同副議長として十六年間務め、地域産業の活性化などに尽力し、町民福祉の向上と町勢の発展に寄与しました。元松岡町議会議員。永平寺町。

水津達夫(77) 鯖江市議会議員、同副議長として二十二年間務め、交通基盤の整備などに尽力し、市民福祉の向上と市勢の発展に寄与しました。元鯖江市議会議員。鯖江市。

風呂繁昭(82) 小浜市議会議員および同副議長として二十二年間務め、交通基盤の整備などに尽力し、市民福祉の向上と市勢の発展に寄与しました。元小浜市議会議員。小浜市。

山川知一郎(82) あわら市議会議員として二十二年間務め、市民の住環境の整備や空き家対策などに尽力し、市民福祉の向上と市勢の発展に寄与しました。元あわら市議会議員。あわら市。

松山俊弘(83) 福井市議会議員および同副議長として二十二年間務め、教育福祉の充実などに尽力し、市民福祉の向上と市勢の発展に寄与しました。元福井市議会議員。福井市。

自治振興功労者

山内一実(62) 昭和五十九年に鯖江消防団に入団以来、消防団組織の充実強化に尽力するなど、地域消防活動の発展に寄与しました。現鯖江・丹生消防組合鯖江消防団団長。鯖江市。

本多義信(66) 平成八年に大野地区消防組合大野消防団に入団以来、地域に密着する防災体制の確立に尽力するなど、地域防災活動の発展に寄与しました。現大野市消防団団長。大野市。

竹村亮(65) 鯖江・丹生消防組合消防団員として四十二年間職務に精励し、組織の強化に努め、消防防災行政の進展に寄与しました。元鯖江・丹生消防組合消防本部消防長。越前市。

山内一実(62) 昭和五十九年に鯖江消防団に入団以来、消防団組織の充実強化に尽力するなど、地域消防活動の発展に寄与しました。現鯖江・丹生消防組合鯖江消防団団長。鯖江市。

本多義信(66) 平成八年に大野地区消防組合大野消防団に入団以来、地域に密着する防災体制の確立に尽力するなど、地域防災活動の発展に寄与しました。現大野市消防団団長。大野市。

竹村亮(65) 鯖江・丹生消防組合消防団員として四十二年間職務に精励し、組織の強化に努め、消防防災行政の進展に寄与しました。元鯖江・丹生消防組合消防本部消防長。越前市。

自治振興功労者

竹中忠(70) 平成八年に小浜宮川土地改良区理事に就任以来、農地の大区画化や集約化を図るなど、農業の振興に寄与しました。元小浜宮川土地改良区理事長。小浜市。

此下美千雄(74) 平成十九年に大野市漁業協同組合理事に就任以来、魚類水産資源の保全に努め、漁業の振興に寄与しました。現福井県内水面漁業協同組合連合会代表理事会長。大野市。

橋則雄(75) 平成十九年に芦原番田土地改良区理事に就任以来、湛水被害防止に尽力するなど、農業の振興に寄与しました。現芦原土地改良区理事長。あわら市。

岡崎仁七(77) 平成十一年に芦原本荘郷土地改良区理事に就任以来、営農環境改善に尽力するなど、農業の振興に寄与しました。現竹田川南部土地改良区理事長。あわら市。

西田尚夫(78) 平成十一年に小浜東部土地改良区理事に就任以来、生産基盤の強化に尽力するなど、農業の振興に寄与しました。現小浜東部土地改良区理事。小浜市。

中山浩行(63) 平成十七年に福井県機械工業協同組合理事に就任以来、組合員拡充による交流促進に努めるなど、業界の発展に寄与しました。現福井県機械工業協同組合理事。福井市。

宗石敏典(63) 昭和六十一年から長きにわたり、障がい者福祉の向上に寄与しました。元(福)かすがが丘学園グループホームコミュニティハウスセンター長。坂井市。

佐々木浩美(64) 昭和六十三年から長きにわたり、重度障がい者支援に努め、障がい者福祉の向上に寄与しました。現(福)福井県福祉センター管理責任者。鯖江市。

江澤みゆき(68) 平成十七年にしらの子保育園園長に就任以来、地域の子育て支援の充実や、児童福祉の向上に努め、児童福祉の向上に寄与しました。現(福)若狭市立春江東小園園長。坂井市。

大島友治(76) 民生・児童委員として三十年余、地域住民の相談や高齢者世帯への援助に尽力するなど、地域福祉の向上に寄与しました。現民生・児童委員。福井市。

谷口清(77) 平成十六年に保護観察対象者の改善予防と地域社会の犯罪予防活動に尽力するなど、地域福祉の向上に寄与しました。現保護司。鯖江市。

藤田卓美(83) 昭和六十二年に福井県手をつなぐ育成会常務理事に就任以来、組織の充実強化に尽力し、障がい者福祉の向上に寄与しました。元福井県手をつなぐ育成会副会長。福井市。

2月7日は「ふるさとの日」

福井県は、明治14(1881)年2月7日、太政官布告により、石川県・滋賀県から坂井・吉田・足羽・大野・丹生・今立・南条・敦賀・三方・遠敷・大飯郡が分離・統合して誕生しました。

昭和56年に置県百年を迎えたことを機に、県では昭和57年に「ふるさとの日」に関する条例を定め、2月7日を「ふるさとの日」としました。「ふるさとの日」をきっかけにふるさと福井への理解と関心を深めて、これからの福井について考えてみましょう。

ふるさとの日は県立施設へ

- 常設展無料開放
 - 歴史博物館(福井市大宮)
 - 若狭歴史博物館(小浜市遠敷)
 - 一乗谷朝倉氏遺跡博物館(福井市安波賀中島町)
 - 年輪博物館(若狭町鳥浜)
 - 陶芸館(越前町小曾原)
 - 越前古窯博物館(越前町小曾原)
- スポーツ関連施設無料開放
 - 県宮陸上競技場(補助競技場)(福井市福町)
 - 県営体育館トレーニング室(福井市福町)

詳細はこちら

ふるさと納税で福井を応援!

ふるさと納税は、ふるさとへの思いを寄付という形で応援するものです。個人がふるさととの自治体に寄付すると、2,000円を除いた寄付額が個人住民税と所得税から差し引かれます。寄付金は、みなさんの母校の応援や福井を支える人材育成などに活用しています。県外にお住まいのご家族、ご友人にもお声がけください。

「ふるさとの日」に関するお問い合わせ
定住促進課 TEL:0776(20)0665

自治振興功労者

小林信一(75) 昭和五十三年に丸岡町防犯隊に入隊以来、パトロール活動等の犯罪防止活動に尽力するなど、安全で安心な街づくりを寄与しました。現坂井市防犯隊副隊長。坂井市。

上塚康成(69) 警察官として三十六年間職務に精励し、特に交通部門において交通違反の取締りや交通事故事件捜査に従事するなど、治安維持に寄与しました。元福井県警。敦賀市。

中河のひらサークル ボランティア活動功労団体

音訳ボランティアすずしろの会 ボランティア活動功労団体

中河のひらサークル 平成六年の設立以来、市の広報誌などを音訳するほか、地域行事を通じて点字の普及活動を行うなど、地域福祉の増進に寄与しました。坂井市。

音訳ボランティアすずしろの会 平成四年の設立以来、市の広報誌などを音訳するほか、地域行事に音訳ボランティアとして参加するなど、地域福祉の増進に寄与しました。坂井市。

治安維持功労者

井上毅(60) 長年、福井県暴力追放センターの相談委員を務め、暴力団排除活動に尽力するなど、治安維持に寄与しました。現福井県暴力追放センター暴力追放相談委員。福井市。

井上毅(60) 長年、福井県暴力追放センターの相談委員を務め、暴力団排除活動に尽力するなど、治安維持に寄与しました。現福井県暴力追放センター暴力追放相談委員。福井市。

あわら交通安全協会 治安維持功労団体

あわら交通安全協会 昭和二十九年に結成以来、運転者に対する交通安全指導、子どもや高齢者に対する広範啓発活動に尽力するなど、地域における交通事故の防止に寄与しました。あわら市。

自治振興功労者

前川俊弘(69) 長年、指導者の資質向上やボーイスカウト活動の振興に尽力するなど、青少年の健全育成に寄与しました。現日本ボーイスカウト福井連盟理事長。坂井市。

三田村彰(70) 長年、小中学校教育の充実・発展に努め、高志中学校開校に尽力するなど、教育行政の発展に寄与しました。元福井県教育庁企画幹(学校教育)。福井市。

宮崎義幸(73) 長年、小中学校教育の充実・発展に努めるとともに、道徳教育を推進するなど、教育行政の発展に寄与しました。元永平寺町教育委員会教育長。永平寺町。

池端武司(66) 平成十六年に福井県左官工業組合理事に就任以来、後進育成や労働災害防止に尽力するなど、業界の発展に寄与しました。現福井県左官工業組合副理事長。敦賀市。

横山義博(73) 平成十六年に福井県建築士会理事に就任以来、建築士の設計力・資質の向上に尽力するなど、業界の発展に寄与しました。元(社)福井県建築士会会長。福井市。

西野左武朗(77) 平成十七年に福井県建築工業会理事に就任以来、建築技術者の育成や人材確保に尽力するなど、業界の発展に寄与しました。元(社)福井県建築工業会会長。若狭町。

教育文化功労者

林秋景(85) 独自の書風を確立して中央書壇で活躍するとともに、書道で活躍するとともに、書道教育に取組み、後進の育成や書道文化の発展に寄与しました。元福井県書作家協会副会長。福井市。

黒田守(90) 本県を代表する書家として活躍するとともに、越前町文化協会設立に尽力するなど、地域の文化芸術振興に寄与しました。元福井県書作家協会副会長。越前市。

前川俊弘(69) 長年、指導者の資質向上やボーイスカウト活動の振興に尽力するなど、青少年の健全育成に寄与しました。現日本ボーイスカウト福井連盟理事長。坂井市。

三田村彰(70) 長年、小中学校教育の充実・発展に努め、高志中学校開校に尽力するなど、教育行政の発展に寄与しました。元福井県教育庁企画幹(学校教育)。福井市。

宮崎義幸(73) 長年、小中学校教育の充実・発展に努めるとともに、道徳教育を推進するなど、教育行政の発展に寄与しました。元永平寺町教育委員会教育長。永平寺町。

池端武司(66) 平成十六年に福井県左官工業組合理事に就任以来、後進育成や労働災害防止に尽力するなど、業界の発展に寄与しました。現福井県左官工業組合副理事長。敦賀市。

横山義博(73) 平成十六年に福井県建築士会理事に就任以来、建築士の設計力・資質の向上に尽力するなど、業界の発展に寄与しました。元(社)福井県建築士会会長。福井市。

西野左武朗(77) 平成十七年に福井県建築工業会理事に就任以来、建築技術者の育成や人材確保に尽力するなど、業界の発展に寄与しました。元(社)福井県建築工業会会長。若狭町。

保健衛生功労者

矢野義和(60) 連合福井会長等を歴任し、生活者の労働環境の改善や活動の場を確保するなど、労働者の地位向上に寄与しました。元日本労働組合総連合会福井県連合会会長。小浜市。

川端起代美(65) 平成十八年に日本産科衛生士会理事に就任以来、後進の指導・育成に努め、母子保健衛生の向上に寄与しました。元(社)福井県産科衛生士会副会長。坂井市。

笹木明美(67) 昭和五十六年に福井県産科衛生士会理事に就任以来、地域住民の口腔健康の向上に寄与しました。現(社)福井県産科衛生士会副会長。坂井市。

藤本正幸(69) 平成五年に福井県料理業環境衛生同業組合鯖江支部長に就任以来、公衆衛生の向上に寄与しました。現福井県料理業生活衛生同業組合副理事長。鯖江市。

西村春雄(70) 平成十年に福井県中華料理環境衛生同業組合丹南支部理事に就任以来、公衆衛生の向上に寄与しました。現福井県中華料理生活衛生同業組合副理事長。越前市。

山本有一郎(74) 平成九年に福井県歯科医師会理事に就任以来、口腔衛生向上の事業・計画を推進し、口腔衛生生活の普及に寄与しました。元(社)福井県歯科医師会会長。越前市。

川上究(76) 平成六年に敦賀市医師会理事に就任以来、公衆衛生の啓発や医学・医療の研究に取組み、地域医療の充実・発展に寄与しました。元(社)敦賀市医師会会長。敦賀市。

西村昭治(72) 平成二年に福井県サッカー協会常任理事に就任以来、市町協会との連携強化に努めるなど、競技の振興に寄与しました。現(社)福井県サッカー協会副会長。福井市。

山本利幸(72) 平成二年に福井県山岳連盟副理事長に就任以来、山岳競技の普及および競技者向上に尽力するなど、競技活動の振興に努め、市民の健康増進に寄与しました。現福井県山岳連盟会長。福井市。

自治振興功労者

大野市選挙管理委員会委員長および同委員長として十二年間務め、選挙の適正な執行および明るい選挙の推進に寄与しました。元大野市選挙管理委員会委員長。大野市。

富平昌宏(84) 大野市選挙管理委員会委員長として十二年間務め、選挙の適正な執行および明るい選挙の推進に寄与しました。元大野市選挙管理委員会委員長。大野市。

福田修(75) 三町町選挙管理委員会ならびに坂井市選挙管理委員会委員長および同委員長として十八年間務め、選挙の執行に寄与しました。元坂井市選挙管理委員会委員長。坂井市。

社会福祉功労者

佐々木浩美(64) 昭和六十三年から長きにわたり、重度障がい者支援に努め、障がい者福祉の向上に寄与しました。現(福)福井県福祉センター管理責任者。鯖江市。

江澤みゆき(68) 平成十七年にしらの子保育園園長に就任以来、地域の子育て支援の充実や、児童福祉の向上に努め、児童福祉の向上に寄与しました。現(福)若狭市立春江東小園園長。坂井市。

大島友治(76) 民生・児童委員として三十年余、地域住民の相談や高齢者世帯への援助に尽力するなど、地域福祉の向上に寄与しました。現民生・児童委員。福井市。

谷口清(77) 平成十六年に保護観察対象者の改善予防と地域社会の犯罪予防活動に尽力するなど、地域福祉の向上に寄与しました。現保護司。鯖江市。

藤田卓美(83) 昭和六十二年に福井県手をつなぐ育成会常務理事に就任以来、組織の充実強化に尽力し、障がい者福祉の向上に寄与しました。元福井県手をつなぐ育成会副会長。福井市。

産業振興功労者

竹中忠(70) 平成八年に小浜宮川土地改良区理事に就任以来、農地の大区画化や集約化を図るなど、農業の振興に寄与しました。元小浜宮川土地改良区理事長。小浜市。

此下美千雄(74) 平成十九年に大野市漁業協同組合理事に就任以来、魚類水産資源の保全に努め、漁業の振興に寄与しました。現福井県内水面漁業協同組合連合会代表理事会長。大野市。

橋則雄(75) 平成十九年に芦原番田土地改良区理事に就任以来、湛水被害防止に尽力するなど、農業の振興に寄与しました。現芦原土地改良区理事長。あわら市。

岡崎仁七(77) 平成十一年に芦原本荘郷土地改良区理事に就任以来、営農環境改善に尽力するなど、農業の振興に寄与しました。現竹田川南部土地改良区理事長。あわら市。

西田尚夫(78) 平成十一年に小浜東部土地改良区理事に就任以来、生産基盤の強化に尽力するなど、農業の振興に寄与しました。現小浜東部土地改良区理事。小浜市。

中山浩行(63) 平成十七年に福井県機械工業協同組合理事に就任以来、組合員拡充による交流促進に努めるなど、業界の発展に寄与しました。現福井県機械工業協同組合理事。福井市。

宗石敏典(63) 昭和六十一年から長きにわたり、障がい者福祉の向上に寄与しました。元(福)かすがが丘学園グループホームコミュニティハウスセンター長。坂井市。

佐々木浩美(64) 昭和六十三年から長きにわたり、重度障がい者支援に努め、障がい者福祉の向上に寄与しました。現(福)福井県福祉センター管理責任者。鯖江市。

江澤みゆき(68) 平成十七年にしらの子保育園園長に就任以来、地域の子育て支援の充実や、児童福祉の向上に努め、児童福祉の向上に寄与しました。現(福)若狭市立春江東小園園長。坂井市。

大島友治(76) 民生・児童委員として三十年余、地域住民の相談や高齢者世帯への援助に尽力するなど、地域福祉の向上に寄与しました。現民生・児童委員。福井市。

谷口清(77) 平成十六年に保護観察対象者の改善予防と地域社会の犯罪予防活動に尽力するなど、地域福祉の向上に寄与しました。現保護司。鯖江市。

藤田卓美(83) 昭和六十二年に福井県手をつなぐ育成会常務理事に就任以来、組織の充実強化に尽力し、障がい者福祉の向上に寄与しました。元福井県手をつなぐ育成会副会長。福井市。

学校教育功労者

前川俊弘(69) 長年、指導者の資質向上やボーイスカウト活動の振興に尽力するなど、青少年の健全育成に寄与しました。現日本ボーイスカウト福井連盟理事長。坂井市。

三田村彰(70) 長年、小中学校教育の充実・発展に努め、高志中学校開校に尽力するなど、教育行政の発展に寄与しました。元福井県教育庁企画幹(学校教育)。福井市。

宮崎義幸(73) 長年、小中学校教育の充実・発展に努めるとともに、道徳教育を推進するなど、教育行政の発展に寄与しました。元永平寺町教育委員会教育長。永平寺町。

池端武司(66) 平成十六年に福井県左官工業組合理事に就任以来、後進育成や労働災害防止に尽力するなど、業界の発展に寄与しました。現福井県左官工業組合副理事長。敦賀市。

横山義博(73) 平成十六年に福井県建築士会理事に就任以来、建築士の設計力・資質の向上に尽力するなど、業界の発展に寄与しました。元(社)福井県建築士会会長。福井市。

西野左武朗(77) 平成十七年に福井県建築工業会理事に就任以来、建築技術者の育成や人材確保に尽力するなど、業界の発展に寄与しました。元(社)福井県建築工業会会長。若狭町。

保健衛生功労者

矢野義和(60) 連合福井会長等を歴任し、生活者の労働環境の改善や活動の場を確保するなど、労働者の地位向上に寄与しました。元日本労働組合総連合会福井県連合会会長。小浜市。

川端起代美(65) 平成十八年に日本産科衛生士会理事に就任以来、後進の指導・育成に努め、母子保健衛生の向上に寄与しました。元(社)福井県産科衛生士会副会長。坂井市。

笹木明美(67) 昭和五十六年に福井県産科衛生士会理事に就任以来、地域住民の口腔健康の向上に寄与しました。現(社)福井県産科衛生士会副会長。坂井市。

藤本正幸(69) 平成五年に福井県料理業環境衛生同業組合鯖江支部長に就任以来、公衆衛生の向上に寄与しました。現福井県料理業生活衛生同業組合副理事長。鯖江市。

西村春雄(70) 平成十年に福井県中華料理環境衛生同業組合丹南支部理事に就任以来、公衆衛生の向上に寄与しました。現福井県中華料理生活衛生同業組合副理事長。越前市。

山本有一郎(74) 平成九年に福井県歯科医師会理事に就任以来、口腔衛生向上の事業・計画を推進し、口腔衛生生活の普及に寄与しました。元(社)福井県歯科医師会会長。越前市。

川上究(76) 平成六年に敦賀市医師会理事に就任以来、公衆衛生の啓発や医学・医療の研究に取組み、地域医療の充実・発展に寄与しました。元(社)敦賀市医師会会長。敦賀市。

西村昭治(72) 平成二年に福井県サッカー協会常任理事に就任以来、市町協会との連携強化に努めるなど、競技の振興に寄与しました。現(社)福井県サッカー協会副会長。福井市。

山本利幸(72) 平成二年に福井県山岳連盟副理事長に就任以来、山岳競技の普及および競技者向上に尽力するなど、競技活動の振興に努め、市民の健康増進に寄与しました。現福井県山岳連盟会長。福井市。

自治振興功労者

大野市選挙管理委員会委員長および同委員長として十二年間務め、選挙の適正な執行および明るい選挙の推進に寄与しました。元大野市選挙管理委員会委員長。大野市。

富平昌宏(84) 大野市選挙管理委員会委員長として十二年間務め、選挙の適正な執行および明るい選挙の推進に寄与しました。元大野市選挙管理委員会委員長。大野市。

福田修(75) 三町町選挙管理委員会ならびに坂井市選挙管理委員会委員長および同委員長として十八年間務め、選挙の執行に寄与しました。元坂井市選挙管理委員会委員長。坂井市。

社会福祉功労者

佐々木浩美(64) 昭和六十三年から長きにわたり、重度障がい者支援に努め、障がい者福祉の向上に寄与しました。現(福)福井県福祉センター管理責任者。鯖江市。

江澤みゆき(68) 平成十七年にしらの子保育園園長に就任以来、地域の子育て支援の充実や、児童福祉の向上に努め、児童福祉の向上に寄与しました。現(福)若狭市立春江東小園園長。坂井市。

大島友治(76) 民生・児童委員として三十年余、地域住民の相談や高齢者世帯への援助に尽力するなど、地域福祉の向上に寄与しました。現民生・児童委員。福井市。

谷口清(77) 平成十六年に保護観察対象者の改善予防と地域社会の犯罪予防活動に尽力するなど、地域福祉の向上に寄与しました。現保護司。鯖江市。

藤田卓美(83) 昭和六十二年に福井県手をつなぐ育成会常務理事に就任以来、組織の充実強化に尽力し、障がい者福祉の向上に寄与しました。元福井県手をつなぐ育成会副会長。福井市。

産業振興功労者

竹中忠(70) 平成八年に小浜宮川土地改良区理事に就任以来、農地の大区画化や集約化を図るなど、農業の振興に寄与しました。元小浜宮川土地改良区理事長。小浜市。

此下美千雄(74) 平成十九年に大野市漁業協同組合理事に就任以来、魚類水産資源の保全に努め、漁業の振興に寄与しました。現福井県内水面漁業協同組合連合会代表理事会長。大野市。

橋則雄(75) 平成十九年に芦原番田土地改良区理事に就任以来、湛水被害防止に尽力するなど、農業の振興に寄与しました。現芦原土地改良区理事長。あわら市。

岡崎仁七(77) 平成十一年に芦原本荘郷土地改良区理事に就任以来、営農環境改善に尽力するなど、農業の振興に寄与しました。現竹田川南部土地改良区理事長。あわら市。

西田尚夫(78) 平成十一年に小浜東部土地改良区理事に就任以来、生産基盤の強化に尽力するなど、農業の振興に寄与しました。現小浜東部土地改良区理事。小浜市。

中山浩行(63) 平成十七年に福井県機械工業協同組合理事に就任以来、組合員拡充による交流促進に努めるなど、業界の発展に寄与しました。現福井県機械工業協同組合理事。福井市。

宗石敏典(63) 昭和六十一年から長きにわたり、障がい者福祉の向上に寄与しました。元(福)かすがが丘学園グループホームコミュニティハウスセンター長。坂井市。

佐々木浩美(64) 昭和六十三年から長きにわたり、重度障がい者支援に努め、障がい者福祉の向上に寄与しました。現(福)福井県福祉センター管理責任者。鯖江市。

江澤みゆき(68) 平成十七年にしらの子保育園園長に就任以来、地域の子育て支援の充実や、児童福祉の向上に努め、児童福祉の向上に寄与しました。現(福)若狭市立春江東小園園長。坂井市。

大島友治(76) 民生・児童委員として三十年余、地域住民の相談や高齢者世帯への援助に尽力するなど、地域福祉の向上に寄与しました。現民生・児童委員。福井市。

谷口清(77) 平成十六年に保護観察対象者の改善予防と地域社会の犯罪予防活動に尽力するなど、地域福祉の向上に寄与しました。現保護司。鯖江市。

藤田卓美(83) 昭和六十二年に福井県手をつなぐ育成会常務理事に就任以来、組織の充実強化に尽力し、障がい者福祉の向上に寄与しました。元福井県手をつなぐ育成会副会長。福井市。

学校教育功労者

前川俊弘(69) 長年、指導者の資質向上やボーイスカウト活動の振興に尽力するなど、青少年の健全育成に寄与しました。現日本ボーイスカウト福井連盟理事長。坂井市。

三田村彰(70) 長年、小中学校教育の充実・発展に努め、高志中学校開校に尽力するなど、教育行政の発展に寄与しました。元福井県教育庁企画幹(学校教育)。福井市。

宮崎義幸(73) 長年、小中学校教育の充実・発展に努めるとともに、道徳教育を推進するなど、教育行政の発展に寄与しました。元永平寺町教育委員会教育長。永平寺町。

池端武司(66) 平成十六年に福井県左官工業組合理事に就任以来、後進育成や労働災害防止に尽力するなど、業界の発展に寄与しました。現福井県左官工業組合副理事長。敦賀市。

横山義博(73) 平成十六年に福井県建築士会理事に就任以来、建築士の設計力・資質の向上に尽力するなど、業界の発展に寄与しました。元(社)福井県建築士会会長。福井市。

西野左武朗(77) 平成十七年に福井県建築工業会理事に就任以来、建築技術者の育成や人材確保に尽力するなど、業界の発展に寄与しました。元(社)福井県建築工業会会長。若狭町。

保健衛生功労者

矢野義和(60) 連合福井会長等を歴任し、生活者の労働環境の改善や活動の場を確保するなど、労働者の地位向上に寄与しました。元日本労働組合総連合会福井県連合会会長。小浜市。

川端起代美(65) 平成十八年に日本産科衛生士会理事に就任以来、後進の指導・育成に努め、母子保健衛生の向上に寄与しました。元(社)福井県産科衛生士会副会長。坂井市。

笹木明美(67) 昭和五十六年に福井県産科衛生士会理事に就任以来、地域住民の口腔健康の向上に寄与しました。現(社)福井県産科衛生士会副会長。坂井市。

藤本正幸(69) 平成五年に福井県料理業環境衛生同業組合鯖江支部長に就任以来、公衆衛生の向上に寄与しました。現福井県料理業生活衛生同業組合副理事長。鯖江市。

西村春雄(70) 平成十年に福井県中華料理環境衛生同業組合丹南支部理事に就任以来、公衆衛生の向上に寄与しました。現福井県中華料理生活衛生同業組合副理事長。越前市。

山本有一郎(74) 平成九年に福井県歯科医師会理事に就任以来、口腔衛生向上の事業・計画を推進し、口腔衛生生活の普及に寄与しました。元(社)福井県歯科医師会会長。越前市。

川上究(76) 平成六年に敦賀市医師会理事に就任以来、公衆衛生の啓発や医学・医療の研究に取組み、地域医療の充実・発展に寄与しました。元(社)敦賀市医師会会長。敦賀市。

西村昭治(72) 平成二年に福井県サッカー協会常任理事に就任以来、市町協会との連携強化に努めるなど、競技の振興に寄与しました。現(社)福井県サッカー協会副会長。福井市。

山本利幸(72) 平成二年に福井県山岳連盟副理事長に就任以来、山岳競技の普及および競技者向上に尽力するなど、競技活動の振興に努め、市民の健康増進に寄与しました。現福井県山岳連盟会長。福井市。